



八幡小だより

佐渡・八幡を愛し、貢献できる八幡っ子



八幡宮奉納 子供夜相撲大会



池 泰弘様による相撲指導



八幡祭 子供樽神輿



6年生 佐渡市親善陸上大会



鬼太鼓 豆まき

佐渡市立八幡小学校

学校だより

令和6年9月30日

第7号

思いを馳せる、感謝の気持ちを表す

校長 樋口 信英

9月、八幡が盛り上がる八幡祭がありました。

夜相撲、八幡宮神事、子供神輿、豆まきなどたくさんさんの催しを楽しむことができました。八幡祭は学校の行事ではないですが、教育目標の「佐渡・八幡を愛し、貢献できる八幡っ子」を実現していくためにはとても大切な行事です。子ども育成会、青年会、八幡・銀杏の会、自治会の皆様のご尽力のおかげで子供たちは本物に触れ、本物からいろいろなことを感じ取ることができたと思います。八幡の伝統を引継ぎ、継承していく大人の皆様のすばらしいロールモデルを生で見ることができた感動に感謝です。

伝統を継承していくには、ただその行事を行っていくだけではできないことだと思います。伝統に受け継がれている思いや願いを汲み取り、引き継いでいくことが大切だと考えます。八幡の繁栄や収穫、家内安全、子供たちの健全育成、地域の団結等、昔から引き継がれてきたたくさんさんの思いや願いがあります。「佐渡・八幡を愛し、貢献できる八幡っ子」には、ずっと受け継がれてきた思いを馳せ、引き継いでいくことを願っております。

また、この八幡祭は、企画運営してくださる方々、実行してくださる方々、たくさんさんの協力の元で行われています。感謝の気持ちを大切にして、感謝の気持ちを積極的に表せる八幡っ子でいてほしいです。その方々のおかげでこの楽しい祭が行われていることを忘れないでほしいです。

感謝の気持ちをこれからの学校行事で表すことができればと思っています。佐渡・八幡を愛する気持ち、貢献していこうとする決意。保護者の皆様、地域の皆様に成長した姿でお見せしたいです。二学期、たくさんさんの行事がありますが、どうかよろしくお願いたします。

また、今年度の学力状況調査の結果もお知らせしました。「考える楽しさを実感できる授業づくり」をテーマに、全職員で校内研修に取り組んでいます。八幡っ子一人ひとりの学力向上に向けて、より良い授業づくりを目指しています。

令和6年度 全国学力・学習状況調査の結果について

「令和6年度全国学力量習状況調査」（6年生対象）が4月に行われ、その結果が届きましたのでお知らせします。

1 平均正答率(%)と正答数(問) ※正答数は全国平均と八幡小のみ

		全国平均	県平均	市平均	八幡小
国語	正答率	67.7	67	68	71
	正答数	約9.5			約9.9
算数	正答率	63.4	61	62	58
	正答数	約10.1			約9.3

2 考察と今後の学力向上の取組について

〈国語〉

正答率に関しては、全国平均・県平均・市平均を上回りました。全国平均より特によかった問題では、1つの情報や1つ手立てで場面を適切に読み取り、答えることができた問題でした。しかし、誤答や無答となった問題では、考えやメモなど複数の情報から適切な解答を自分で考え出さなければなりません。問題に答える際に複数の手立てが必要な問題になると正答率が低くなる傾向がありました。児童質問紙を見ると「国語の授業の内容はよく分かりますか」という質問に91.9%の児童が分かると答えていました。

〈算数〉

正答率に関しては、全国平均・県平均・市平均を下回りました。詳細を見ていくと選択式や記述式の問題では、正答率が全国平均を上回っているか同等でした。選択肢が示され、正答まで導いていく力は付けていると考えられます。また、記述式で示された条件に合わせた解答をしていく力を付けていることも伺えました。ただ、短答式の問題では全国平均より正答率が低くなっていました。正解に至るまで必要な知識や技能を自分で選択したり思考したりして、答えを導き出していく力がまだ弱さが伺えました。国語同様、手立てが複数ある場合やいくつかの条件を整理したり合わせたりする問題になると正答率が低くなっていました。児童質問紙を見ると「算数の授業の内容はよく分かりますか」という質問に81.8%の児童が分かると答えているのに対して、「算数の授業は好きですか」という質問には、55.1%の児童が好きではないという回答をしていました。

2 「児童生徒の確かな学力の育成」に向けた今後の手立て・具体的な取組

国語では、単元ごとに付けたい力を明確にした授業の単元計画を作成して授業に取り組んでいきます。特に物語文では、登場人物の性格や特徴、物語全体を具体的にイメージする学習に力を入れていきます。自分の考えを交流する機会を設け、仲間と考えを交流する中で自分の考えが深まるような手立てを充実させ、授業を展開していきます。さらに、読むことに抵抗がなくなるよう長い文章を読む機会を多くしていきます。同じ作者の別の作品に触れたり、関連する内容の本を取り上げたりして興味を持ちながら読書ができるようにしていきます。その中で国語のベースとなる語彙力等も高めていきたいです。

算数では、「できた・分かった」という思いがもてる授業を行っていきます。正解にたどりつくだけでなく、1人ひとりの考える過程を大切に授業を行っていきます。国語同様、その授業で付けたい力を明確にして一人ひとりの力を伸ばすことができる授業を行っていきます。さらに授業の導入の時間などで、既習事項を確認する時間をそれぞれの授業で設けて、児童の理解をそろえ安心して授業に取り組めるようにしていきます。

分からないことを分からないと安心して言える学級の雰囲気づくりも大切にしていきます。すぐにあきらめてしまう傾向や面倒なことを避けたがる傾向が伺えました。学級でじっくりと1つのことに取り組む、丁寧に取り組んでいくことも大切に児童を育てていきます。

八幡小学校 令和6年度前期児童・保護者アンケート(結果)

1 児童アンケートの結果

*肯定率は「よく・だいたい」の回答の割合(%)

質問項目	よく	だいたい	あまり	全然	肯定率	R5 肯定率
① 授業で学習していることが分かる	25	20	3	0	93	100
② 授業で友達と考えを伝え合うことが楽しい	28	16	2	2	91	93
③ 家庭学習では、計画を立てて決めた学習をやりとげることができた	23	19	5	1	87	91
④ 地域のよさを調べ、まとめたり、伝えたりすることができた	26	16	5	1	87	91
⑤ 佐渡や八幡など自分たちの住んでいる地域が好きである	36	9	0	3	93	94
⑥ 友達に思いやりをもって接したり、優しい言葉がけをしたりすることができた	33	12	2	1	93	94
⑦ 自分や友達のよいところを見付けられた。	31	15	1	1	95	
⑧ YouTube を見たり、ゲームをしたりする時間を1日2時間以内にできた	23	11	7	7	70	70
⑨ 家庭で決めたメディアのルールを守った	35	7	2	4	87	87
⑩ 自分の夢や目標に向かって努力した	30	14	3	1	91	93

【考察】

○ほとんどの項目で肯定的評価が高い結果となりました。肯定的評価とならなかった児童一人一人に寄り添いながら、支援を継続していきます。

○YouTube の視聴やゲームを2時間以上している子どもが14人います。家庭にも協力をお願いし、子どもたちが時間を管理する力を身に付けられるよう、繰り返し働き掛けを行います。

2 保護者アンケートの結果

*肯定率は「よく・だいたい」の回答の割合(%)

質問項目	よく	だいたい	あまり	全然	肯定率	R5 肯定率
① 授業で学習したことをよく理解している	8	33	6	1	85	81
② 平日に学年×10分間の家庭学習をしている	11	17	16	3	60	71
③ 自分や友達のよいところに気付いている	17	27	2	0	96	
④ 学校外の場面で周囲に対して思いやりをもって接したり、優しい言葉がけをしたりしている	14	29	5	0	90	94
⑤ 佐渡や八幡についての学習を通して、地域のよさに気付いたり、地域貢献の意欲をもったりしている	15	26	6	1	85	85
⑥ めあてや目標に向かって努力している	15	22	11	0	77	65
⑦ 平日のメディア接触時間(平均)	110分					98分
⑧ 家庭でメディアコントロールの働き掛けを行った	21	22	5	0	90	88

【考察】

○家庭学習については、「もっと勉強してほしい」という保護者のお子さんに対する期待や願いにも受け取れます。再度、家庭学習の意義について児童に考えさせるとともに、自主学習も推奨しながら、家庭学習習慣の定着に努めます。

○メディアコントロールに対して働き掛けは積極的に行っていただきありがとうございます。ただ、なかなか状況が改善されない様子が伺えます。今後も家庭と協力しながらメディアコントロールに関わる働き掛けを継続して行っていきます。

3 保護者アンケート自由記述欄より

- ・八幡小学校の教育に関しては、熱心に取り組んでいただいていると思います。地域での活動も盛んに行われている印象です。児童数は少ないですが、とても元気な子供たちが多いので、これからは先生たちに信頼して子供を預けることができます。これからはよろしくお願いします。
- ・学年関係なく、先生方も含め遊んでいただいたりして、子どもが楽しそうなところがいいと思います。
- ・いつもありがとうございます。いつもありがとうございます。今後もよろしくお願いします。(複数)
- ・教育活動に熱心に取り組んでいただき、感謝しています。生徒数が少なく、学校運営も難しいと思いますが、今後ともよろしくお願いいたします。
- ・いつも地域活動や八幡いきいきカードなどの教育に関して、熱心に取り組んでいただいていると思います。これからはよろしくお願いします。
- ・いつも温かく教育してくださり、ありがとうございます。
- ・行事や課外授業などの経験が子供の成長に良い影響があるように感じました。これからはいろいろなことを学んでたくましくなってほしいです。
- ・ノートやテストなどのお言葉(スタンプ)などが励みになっています。ありがとうございます。
- ・肘のけがで大変ご迷惑をおかけしていますが、先生方のお気遣いに感謝しています。おかげで友達関係にも恵まれ、楽しい学校生活を送ることができています。目の行き届いた教育環境であることを感じています。地域の方の優しさ、懸命さにもとても感謝しています。
- ・担任の先生はもちろん、周りの先生方もいつも気にかけて声かけをしてくださり、少し心配なことがあっても安心感があるようです。また、プールやシャトルランも優しく教えてくれたり、一緒に走ってくれたり、苦手なことも自分から積極的に向き合えるような環境づくり、空気作りをしていただき、前向きな姿が増えました。ありがとうございます。
- ・以前よりも6年生の笑顔が増えた気がします。登下校でふざけている子が時々見られ、非常に危ない。
▶ **登下校については引き続き指導をして参ります。子供たちの大切な命を守るために、家庭や地域でもご指導をお願いいたします。危ない場面を見かけたら、是非その場で注意をお願いいたします。**
- ・日頃の教育活動、いつもありがとうございます。学校側は勤務時間だからよいが、保護者は休みをもらって参加している方が多いと思われた。所見がないかわりの懇談であれば、7月に入ってからの方が、学習面などの成果が出そろって分かりやすいし、子どもにも伝えやすい。これらから考えて、働き方改革はいくら校長先生が決定することと言われても、保護者や子どもたちが負担や不利益になることはさけて頂きたいと思います。日々、银杏の会のみなさんや地域のみなさんの校区内の見回りや朝のあいさつ運動等には本当に頭が下がります。この間もプランターのチューリップを一つ一つ片付けている姿を見かけて、大変ありがたいと感謝しております。
▶ **働き方改革は子供たちと過ごす時間を増やし、子供たちへの指導がより充実するために行っております。今年度の懇談会については学期途中で行わせていただいております。家庭と学校で情報共有や情報交換することで子供たちの成長につなげたいというねらいがあります。学期途中で話す機会を設けることが有意義であることを保護者の皆様からも我々職員も確認しておりました。学期の学習成果等を確認したい場合は、学校まで連絡をください。個別に対応させていただきます。**
- ・タブレットを持ち帰ったときは、家でずっと見ていて視力低下の心配があるので、持ち帰りをやめさせてほしい。
▶ **タブレットの持ち帰りは、学校での学習をさらに進めることができたりAIドリルを使って学習の習熟を深めたりすることが期待できます。そのため、八幡小でも佐渡市教育委員会でも持ち帰り推奨をしております。家庭での過ごし方については学校でも指導していきますが家庭でも「メディア利用の我が家のきまりを」使ってご指導をお願いします。それでもうまくいかない場合は個別にご相談ください。**